

「東京都昇降機等定期検査報告実務マニュアル 2021年版」 正誤表

【正誤表】

令和4年1月17日現在

該当頁	該当箇所	誤	正
68	第3章、検査結果表の記入要領2(3)主索又は鎖の項目	(主索の摩耗なし)の場合直径・未摩耗直径・割合について(－)と記載	(主索の摩耗なし)の場合についても①の記載内容にある直径・未摩耗直径・割合を記入する旨の表記に訂正
<p>※訂正の理由:実務マニュアル 68 頁にて 2(3)主索又は鎖の「径の状況」において(主索の摩耗なし)の場合、(－ mm)(－ %)と記載されており直径・未摩耗直径・割合は記載不要を意味する表記となっている。当該箇所に関する定期検査基準書の解説には(mm)(%)と数値無で表記されており測定結果等について記載の要・不要に関する表記はありませんが、使用されている主索の径および測定結果等の報告(確認)が必要と判断。(定期検査業務基準書:251 頁)</p>			

【誤】

2(3) 主索又は鎖			
<p>① 「径の状況」には、最も摩耗した主索の番号を記入するとともに、最も摩耗が進んだ部分の直径と綱車にかからない部分で摩耗していない部分の直径を記入する。また、右欄に最も摩耗が進んだ部分の直径の摩耗していない部分の直径に対する割合を記入する。</p> <p>② 主索(もしくは鎖)を新規に交換した直後等で、すべての主索に摩耗や疲労がない場合の報告においては次のように「主索(鎖)の摩耗なし」と記載してもよい。</p> <p>■ 検査結果表 記入</p>			
番号	検査項目		
(3)	主索又は鎖	主索	径の状況 最も摩耗した主索の番号 (主索の摩耗なし) 直径 (－ mm) 未摩耗直径 (－ mm)
			－ %

【正】

2(3) 主索又は鎖			
<p>① 「径の状況」には、最も摩耗した主索の番号を記入するとともに、最も摩耗が進んだ部分の直径と綱車にかからない部分で摩耗していない部分の直径を記入する。また、右欄に最も摩耗が進んだ部分の直径の摩耗していない部分の直径に対する割合を記入する。</p> <p>② 主索(もしくは鎖)を新規に交換した直後等で、すべての主索に摩耗や疲労がない場合の報告においては次のように「主索(鎖)の摩耗なし」と記載してもよい。(注:①と同様、摩耗直径・未摩耗直径・割合を記入願います)</p> <p>■ 検査結果表 記入例</p>			
番号	検査項目		
(3)	主索又は鎖	主索	径の状況 最も摩耗した主索の番号 (主索の摩耗なし) 直径 (12.0 mm) 未摩耗直径 (12.0 mm)
			100 %